



山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

平成25年3月26日

国立大学法人 山梨大学

特別事業：笹子トンネル事故の経済損失評価

【成果の概要】

2012年12月2日に発生した笹子トンネル事故に伴い、中央高速自動車道が通行止めになりました。そこで、通行止めに伴う経済損失を計測した結果、全国で13~15(億円/日)の経済損失が発生、そのうち山梨県は約7(億円/日)の経済損失が生じたと推計されました。

【今後の展開】

- (1) 空間的応用一般均衡 (SCGE) モデルを用いた高速道路未整備区間の整備効果の評価を実施します。
- (2) 山梨を中心とした高速道路ネットワークにおける未整備区間 (ミッシングリンク) 解消の重要性について、国との間で情報共有を進めます。

※ミッシングリンク：高速道路ネットワークにおける分断された区間

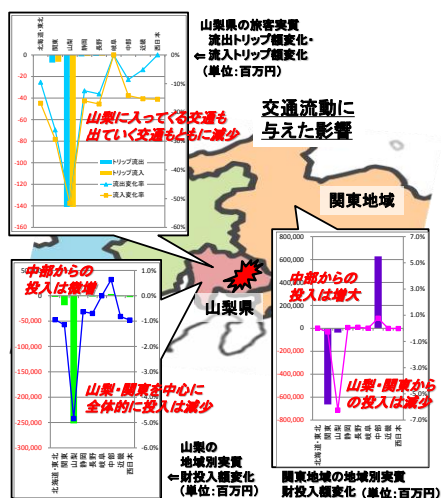


図 交通流動への影響

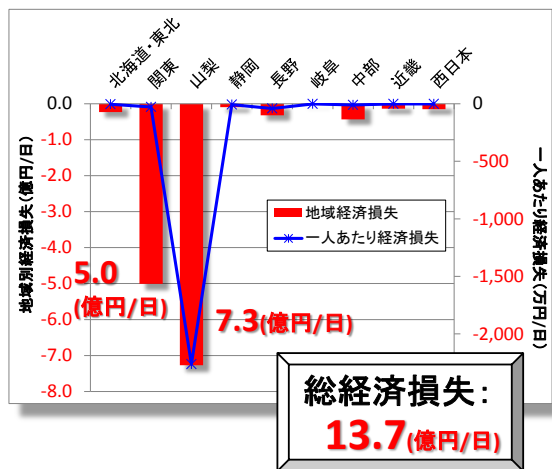


図 経済損失計測結果